

## 金利低下や業績改善で魅力高まる米国好配当銘柄

米国好配当りバランスオープン（資産成長型）／（年4回決算型）  
追加型投信/海外/株式

- ▶ 本レポートでは、当ファンドの運用状況および当ファンドが投資しているCollis Trust - CROCI US Dividend Equity Fund(以下、投資対象ファンド)、クロッキー米国高配当株指数\*(以下、当指数)の主な構成銘柄について、ご説明致します。

## 当ファンドの投資環境

## 設定来の投資環境

当ファンドの基準価額（資産成長型）は、米ドル/円の上昇と、当指数(米ドル建て)の大幅な上昇がプラスに寄与し、2025年2月5日時点では12,060円まで上昇しています。

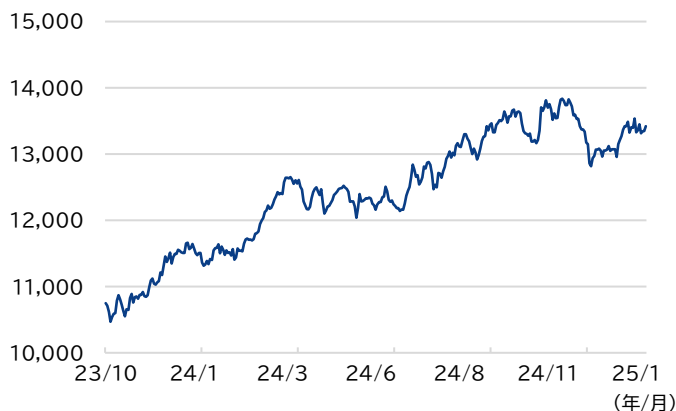
当ファンド設定(2023年10月25日)後の米国株式市場は、利上げ打ち止め観測や、経済の堅調さ、半導体大手の好決算が支えとなり上昇基調となりました。2024年には、利下げ時期の後ずれ懸念やテクノロジー関連企業への業績懸念などから調整する場面がありました。秋には大統領選挙というイベント通過による警戒感の後退や、トランプ政権による米国第一主義的な政策による恩恵期待などから上昇しました。12月の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、2025年の利下げペースの減速見通しが示されたことで長期金利が上昇し、米国株式市場は再度調整しましたが、1月発表のCPI(消費者物価指数)でインフレ鈍化が確認されると長期金利が低下し株式市場も上昇に転じています(図表1)。

米ドル/円については、2024年前半は米国の利下げ期待後退と日銀の緩和政策継続で160円台まで上昇しましたが、その後は米国の利下げや日本の利上げ観測を背景に140円近辺まで円高が進行しました。10月以降は、米長期金利の上昇などを背景に日米金利差の拡大が続いたことから、米ドル/円は再び上昇基調となりました(図表2)。

\*「クロッキー米国高配当株指数」とは、ドイツ銀行グループが独自に開発した株式分析手法である「クロッキーモデル」に基づき米国を代表する企業の株式から、高配当かつ割安と判断される株式を選定する戦略のリターンを反映する指数です。

図表1 当指数(米ドル建て)の推移

(期間 2023年10月24日～2025年2月5日、日次)



※クロッキー米国高配当株指数(米ドル建て)は、配当込みベース

図表2 米ドル/円の推移

(期間 2023年10月24日～2025年2月5日、日次)



(図表1-2出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

## &lt;本資料に関してご留意いただきたい事項&gt;

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



# 当指数の構成銘柄について (2025年1月24日時点)

## 内需拡大のメリットを享受

当指数の1月24日時点でのセクター別の構成比率は、エネルギー(25.3%)と生活必需品(24.9%)で50%超、ヘルスケア(19.9%)、一般消費財サービス(10.0%)を加えると、上位4セクターで、全体の8割を占めており、上位セクターの顔ぶれは設定当初から大きく変更ありません(図表3)。

構成銘柄の配当利回りの内訳を見ますと、2.0%~4.0%の間に38銘柄と多く分布しています(図表4)。また、構成銘柄の実績平均配当利回りは3.5%となっています(加重平均ベース、1月24日時点)。

※参考:S&P500種指数の配当利回りは約1.2%(1月24日時点)

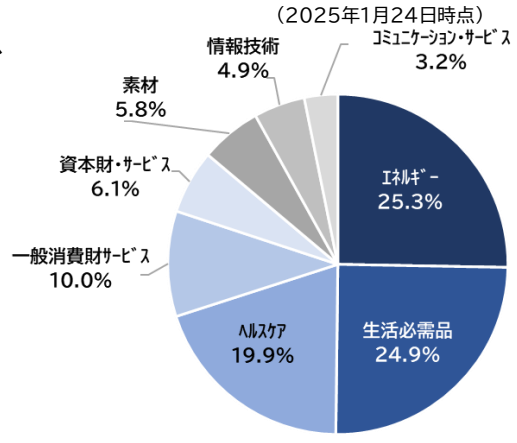
尚、構成銘柄の配当利回りの高い順に見ると、アルトリア・グループ(たばこ製品の製造・販売)、ライオンデルバセル・インダストリーズ(プラスチック製品などの製造会社)、ファイザー(医薬品会社)、クラフト・ハイツ(食品加工会社)などの銘柄となりました。上位には、生活必需品や一般消費財サービス・セクターの銘柄が多く、トランプ政権による保護主義的な経済政策による恩恵を受けることが期待される内需セクターなどが目立ちます(図表5)。

## トランプ新政権による経済政策が追い風

トランプ米大統領の経済政策に関しては、景気刺激につながる政策が先行して実施されると予想しています。また、関税政策については、これまでに株価への織り込みがある程度進んでいると考えております。

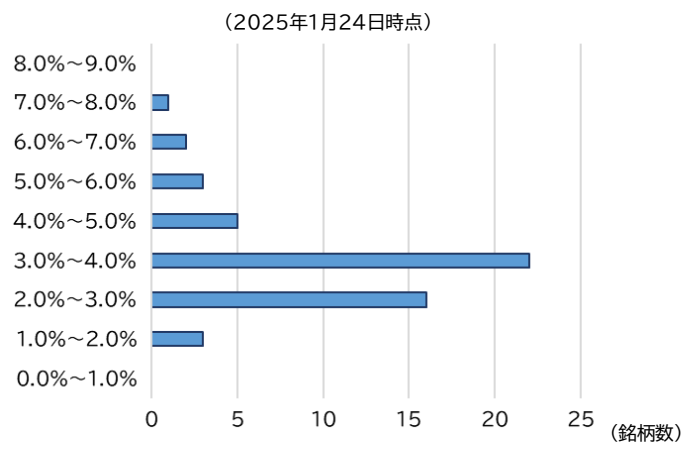
投資家のセンチメントや、金融政策の動向、インフレ見通しなどを踏まえると、米国株式は一時的に調整する場面があったとしても、中長期的な上昇基調を維持するものと考えています。

図表3 当指数のセクター別構成比率



※構成比率は小数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

図表4 当指数構成銘柄の配当利回り(実績ベース)別銘柄数内訳



図表5 当指数構成銘柄の配当利回り(実績ベース)上位10銘柄

順位	企業名	セクター	利回り
1	アルトリア・グループ	生活必需品	7.68%
2	ライオンデルバセル・インダストリーズ	素材	6.81%
3	ファイザー	ヘルスケア	6.48%
4	クラフト・ハイツ	生活必需品	5.46%
5	コナグラ・ブランズ	生活必需品	5.43%
6	アムコア	素材	5.15%
7	インターパブリック・グループ	コミュニケーションサービス	4.63%
8	ベスト・バイ	一般消費財サービス	4.44%
9	フィリップ・モリス・インターナショナル	生活必需品	4.16%
10	JMスマッカー	生活必需品	4.13%

※セクターはGICS(世界産業分類基準)ベース

(図表3-5出所)ドイツ銀行グループ、Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目録見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



## 米国株式市場の今後の展望と米国好配当株の見通し

### 投資家のセンチメントは良好:

Bloombergが公表する「S&P500 Forecasts From Strategists」によると、トランプ氏が大統領選挙に勝利して以降、S&P500種指数の2025年末値予想の中央値が上昇しています。市場関係者の間でも、トランプ政権による政策が株価に支援材料になるとみられており、投資家のセンチメントは良好と考えられます。

### 利下げ予想の継続:

大幅な利下げ見通しは後退したものの、2025年においても引き続き利下げが予想されています。金利の低下が米国株式にとってプラス材料であることに加えて、大幅な利下げ見通しが後退したことは、実体経済が弱くないことを示唆しており、株価にプラス材料であると考えております。

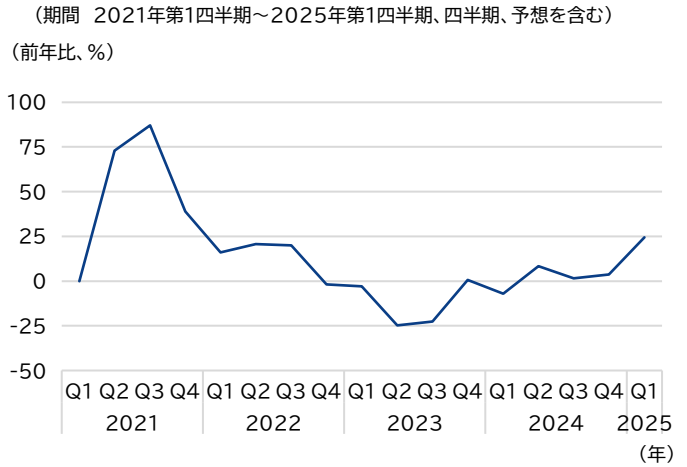
### 原油増産政策とインフレ抑制:

原油増産政策により原油価格の上昇が抑えられることにより、インフレ抑制、金利低下につながり、株価の下支えになると考えられます。エネルギー・セクターは、当ファンドにおいて約4分の1を占める最大のセクターですが、年初から大きく上昇しており、当ファンドのパフォーマンスにプラスとなっています。

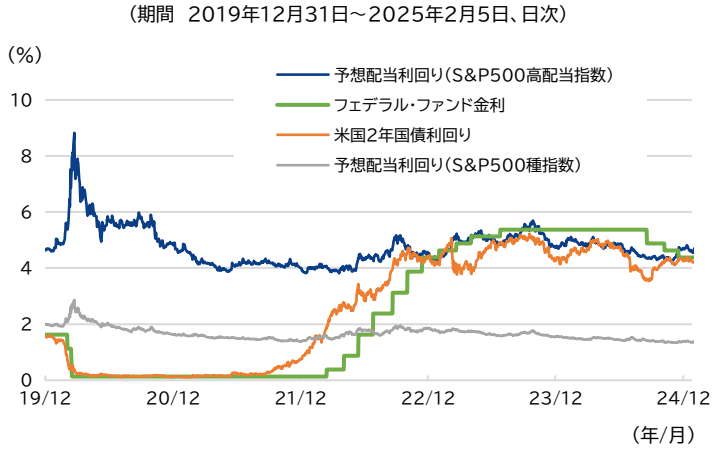
### 米国好配当株の魅力:

安定した配当収入が期待できることから、米国好配当株は特に金利低下局面では魅力的な投資先と考えられます。米連邦準備制度理事会(FRB)が利下げを進めることで短期金利は低下し、相対的に配当利回りの魅力が高まることが予想されます。また、企業の業績改善に伴い、配当の増加も期待されます。これらを背景に、好配当株への投資の魅力は続くと考えられます(図表7)。

図表6 各指数構成銘柄の増益率の推移



図表7 各指数の予想配当利回りと長期金利の推移



※予想配当利回りは12カ月先予想ベース

(図表6-7出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

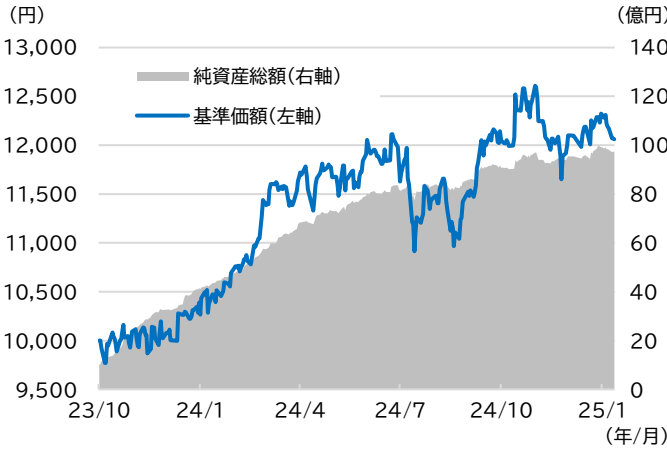
■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



# 運用状況 (作成基準日 : 2025年2月5日)

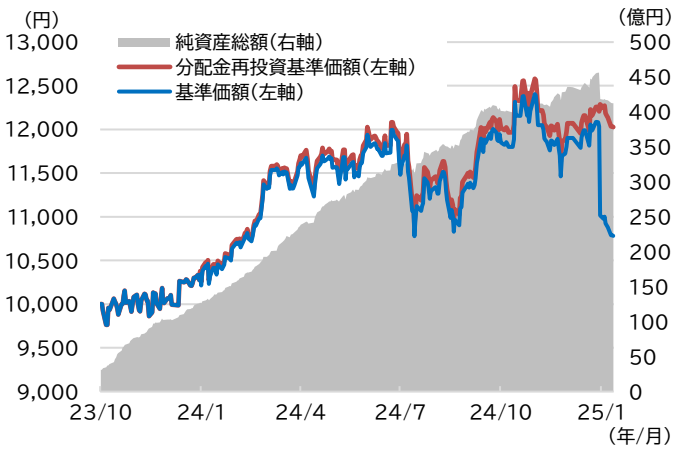
## 資産成長型

(2023年10月25日～2025年2月5日、日次)



## 年4回決算型

(2023年10月25日～2025年2月5日、日次)



ファンドデータ	
基準価額	12,060円
残存元本	80.68 億口
純資産総額	97.30 億円

ポートフォリオ構成比率	
Collis Trust - CROCI US Dividend Equity Fund	99.5%
マネー・インベストメント・マザーファンドII	0.1%
短期金融商品・その他	0.4%

ファンドデータ	
基準価額	10,781円
残存元本	382.38 億口
純資産総額	412.26 億円

ポートフォリオ構成比率	
Collis Trust - CROCI US Dividend Equity Fund	99.5%
マネー・インベストメント・マザーファンドII	0.1%
短期金融商品・その他	0.4%

分配金	
2024/01/24	40
2024/04/24	40
2024/07/24	40
2024/10/24	40
2025/01/24	1,100

※基準価額は1万円当たり、信託報酬控除後です。  
 ※分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

## 留意事項



### 【SBI岡三アセットマネジメントについて】

商号:SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

### 【投資リスク】

- 投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。ファンドは、投資信託証券を通じて値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
  - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、各ファンド共通のリスクとして「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「カウンターパーティ・リスク」、「流動性リスク」、「信用リスク」、その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。
- ※ 基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

### 【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
  - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
  - ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要性が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
  - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
  - 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込の受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

### 【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
  - 購入時手数料 : 購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)  
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
  - 換金手数料 : ありません。
  - 信託財産留保額: 1口につき、換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.25%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
    - 運用管理費用(信託報酬)
      - : 純資産総額×年率1.287%(税抜1.17%)
    - 運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
      - : 純資産総額×年率1.977%程度
      - 実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
  - その他費用・手数料
    - 監査費用 : 純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%)
  - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用、監査報酬等を間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

# 販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。  
 なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
<b>(金融商品取引業者)</b>					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
*野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

\*野畑証券株式会社は、「年4回決算型」のみの取扱いとなります。

<本資料に関するお問合わせ先>  
 フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)